

平成26年9月4日
水管理・国土保全局砂防部

土砂災害危険箇所の緊急周知、行政の体制整備 に係る緊急点検に係る説明会を開催しました。

全国の土砂災害危険箇所(約53万箇所)・土砂災害警戒区域(約35万箇所)の住民への緊急周知及び土砂災害危険箇所における警戒避難体制の緊急点検を実施することとし、本日、全国の都道府県の担当者に対し説明会を開催しました。緊急周知は本日より1週間以内を目途にできるだけ速やかに開始し、緊急点検は本日より1ヶ月以内を目途に実施することを要請しました。

概要及び会議資料は、以下のURLをご参照下さい。

http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03_hh_000814.html

問い合わせ先：

国土交通省 水管理・国土保全局 砂防部 砂防計画課

課長補佐 野村 康裕 (内線36-136)

総合土砂災害対策係長 窪田 敏一 (内線36-134)

代表 03-5253-8111

直通 03-5253-8467

FAX 03-5253-1610

土砂災害危険箇所等の緊急周知及び 警戒避難体制の緊急点検に係る説明会

次 第

日時：平成26年9月4日（木）

13：00～14：00 第1部

15：00～16：00 第2部

場所：中央合同庁舎3号館

11階特別会議室

1. 開 会

2. 挨拶（5分）

国土交通省 水管理・国土保全局

砂防部砂防計画課長

3. 説 明（25分）

- ・平成26年8月豪雨による広島県土砂災害被災概要
- ・土砂災害危険箇所等の緊急周知について
- ・土砂災害危険箇所における警戒避難体制に係る

緊急点検について

4. 質疑等（30分）

5. 閉 会

平成26年8月豪雨 広島県広島市で発生した土砂災害

水管理・国土保全局 砂防部

平成26年9月

平成26年8月豪雨による広島での土砂災害の状況について

広島県広島市の
土砂災害発生件数

166件

〔土石流等： 107件
がけ崩れ： 59件〕

【被害状況】

人的被害：死者 72名
行方不明者 2名
負傷者 44名
(平成26年9月4日時点)

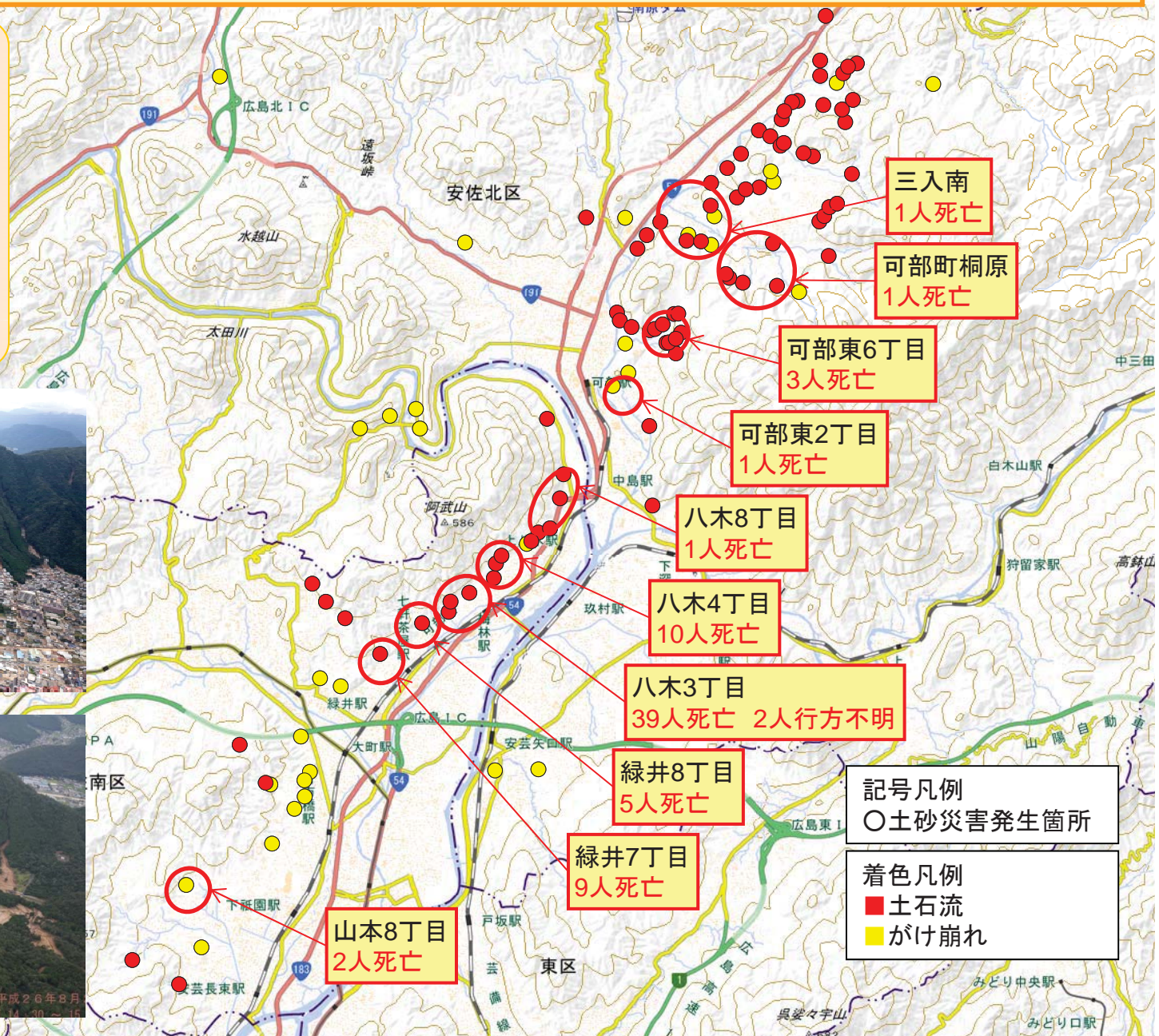
八木地区



可部東地区



地理院地図(標準地図)



広島市安佐南区八木付近の災害発生直後の状況

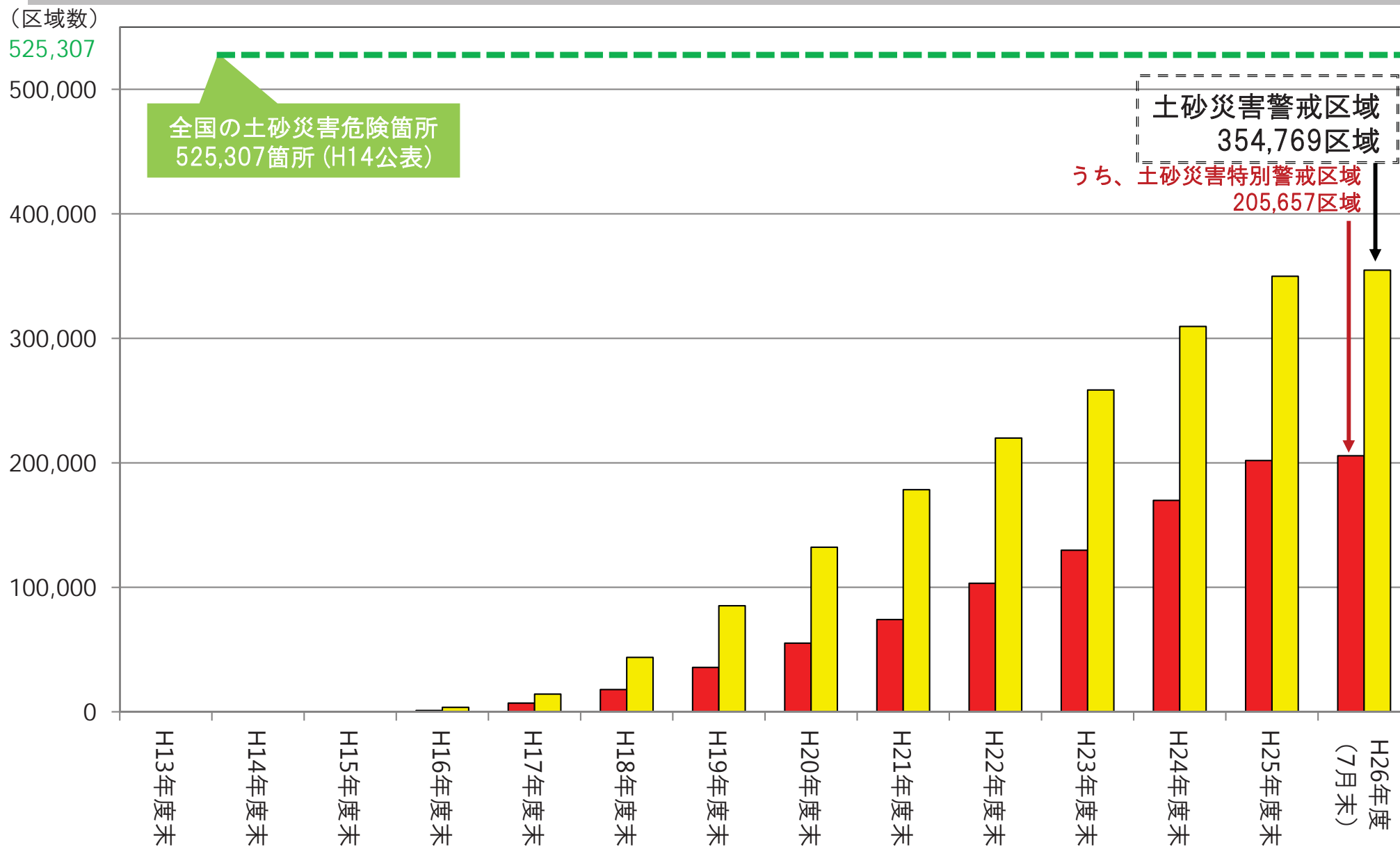


8月20日国土地理院撮影

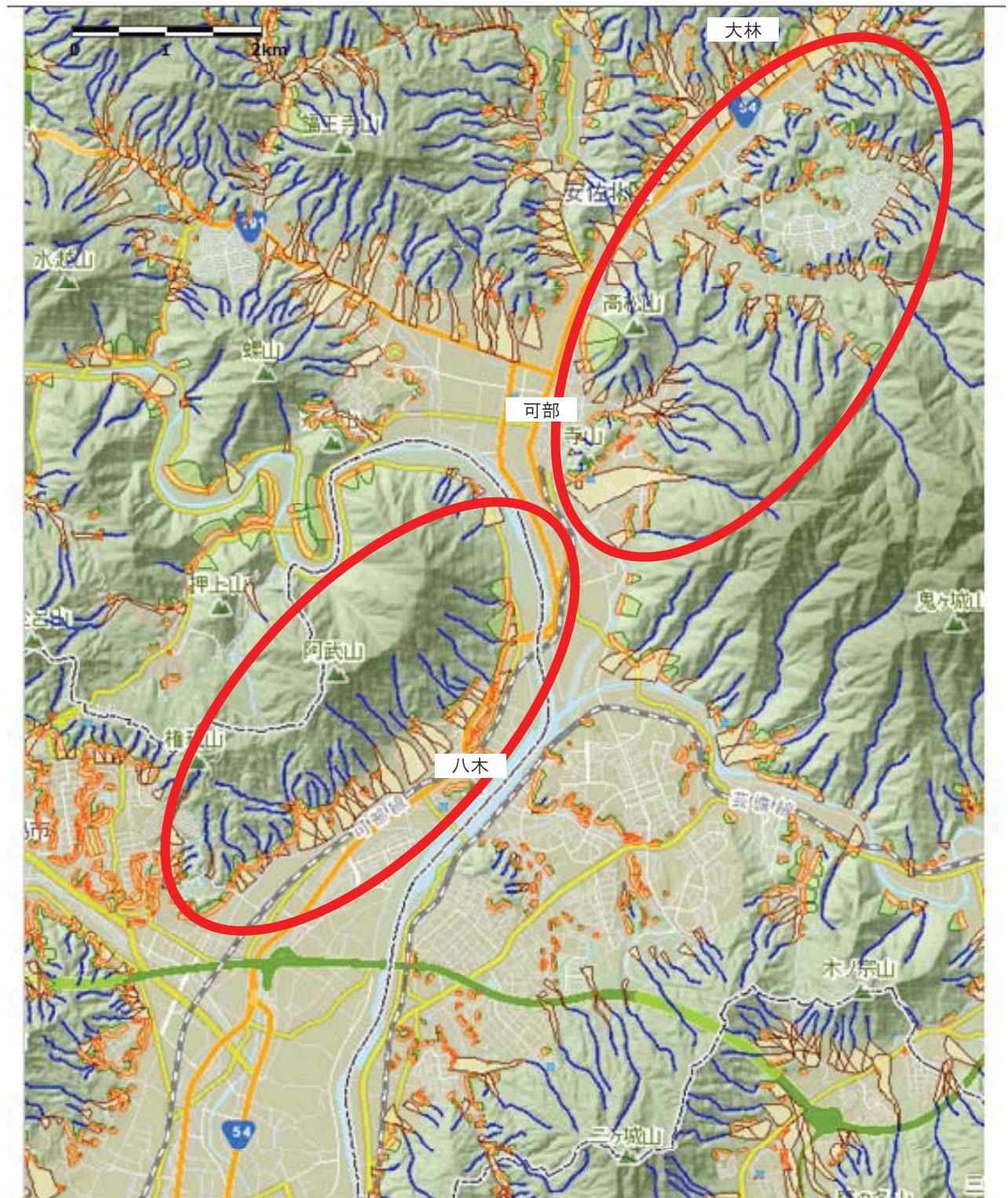
全国の土砂災害警戒区域等の指定状況推移

(平成26年7月末時点)

土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域は全国約35万5千箇所が指定されており、土砂災害危険箇所数約52万5千箇所（平成14年度公表（都道府県砂防部局調べ））を目安とした場合、**約68%**となっている。



広島市における土砂災害危険箇所分布状況



凡例	土石流	急傾斜地	地すべり
—	土石流危険渓流	急傾斜地崩壊危険箇所	地すべり危険箇所
■	被害が想定される地位	被害が想定される区域	被害が想定される区域

出典：広島県HP 土砂災害ポータルひろしま
 (※国土交通省が一部加筆)

土砂災害警戒区域等の指定状況（都道府県別）（平成26年7月末時点）

土砂災害危険箇所数

都道府県名	土砂災害危険箇所※1
北海道	11,898
青森県	4,005
岩手県	14,348
宮城県	8,482
秋田県	7,685
山形県	3,771
福島県	8,689
茨城県	4,079
栃木県	6,924
群馬県	7,416
埼玉県	4,219
千葉県	9,764
東京都	3,786
神奈川県	8,160
山梨県	4,805
長野県	16,021
新潟県	8,791
富山県	4,459
石川県	4,263
岐阜県	13,083
静岡県	15,193
愛知県	17,783
三重県	16,206
福井県	6,858
滋賀県	4,910
京都府	8,847
大阪府	4,361
兵庫県	20,748
奈良県	8,186
和歌山県	18,487
鳥取県	6,168
島根県	22,296
岡山県	11,999
広島県	31,987
山口県	22,248
徳島県	13,001
香川県	6,972
愛媛県	15,190
高知県	18,112
福岡県	13,150
佐賀県	9,534
長崎県	16,231
熊本県	13,490
大分県	19,640
宮崎県	11,826
鹿児島県	16,204
沖縄県	1,032
全 国	525,307

土砂災害警戒区域等の指定状況

都道府県名	土砂災害警戒区域		割合※2	
	うち特別	警戒区域	警戒区域	特別警戒区域
北海道	1,411	1,170	12%	10%
青森県	4,031	3,355	100%	84%
岩手県	3,154	2,854	22%	20%
宮城県	1,220	1,097	14%	13%
秋田県	1,523	597	20%	8%
山形県	4,373	3,108	100%	82%
福島県	2,309	1,855	27%	21%
茨城県	2,216	2,025	54%	50%
栃木県	6,685	5,979	97%	86%
群馬県	8,203	7,312	100%	99%
埼玉県	2,992	2,322	71%	55%
千葉県	2,540	2,492	26%	26%
東京都	6,993	3,986	100%	100%
神奈川県	6,819	666	84%	8%
山梨県	7,089	6,049	100%	100%
長野県	21,339	17,467	100%	100%
新潟県	7,243	4,617	82%	53%
富山県	4,882	3,667	100%	82%
石川県	3,942	3,218	92%	75%
岐阜県	14,722	13,510	100%	100%
静岡県	9,979	7,354	66%	48%
愛知県	5,813	5,200	33%	29%
三重県	3,028	2,753	19%	17%
福井県	11,660	9,475	100%	100%
滋賀県	3,612	2,524	74%	51%
京都府	12,038	10,194	100%	100%
大阪府	3,760	2,386	86%	55%
兵庫県	20,169	1	97%	0%
奈良県	6,236	39	76%	0%
和歌山県	5,612	3,030	30%	16%
鳥取県	6,070	3,544	98%	57%
島根県	31,989	912	100%	4%
岡山県	9,307	320	78%	3%
広島県	11,834	10,827	37%	34%
山口県	24,679	7,028	100%	32%
徳島県	2,737	2,514	21%	19%
香川県	5,660	3,831	81%	55%
愛媛県	2,266	2,030	15%	13%
高知県	6,756	74	37%	0%
福岡県	17,550	16,026	100%	100%
佐賀県	2,751	2,056	29%	22%
長崎県	10,192	9,666	63%	60%
熊本県	7,075	6,537	52%	48%
大分県	3,442	3,165	18%	16%
宮崎県	2,824	1,623	24%	14%
鹿児島県	13,247	5,202	82%	32%
沖縄県	797	0	77%	0%
合 計	354,769	205,657	68%	39%

※1. 土砂災害危険箇所は、土石流危険渓流、地すべり危険箇所、急傾斜地崩壊危険箇所の合計値

※2. 土砂災害危険箇所数に対する土砂災害警戒区域または土砂災害特別警戒区域の指定数の割合割合が100%以上になる都道府県については、100%と表記している

平成26年8月豪雨における土砂災害警戒情報について

○平成26年8月豪雨により死者を出した土砂災害(5件)のすべてにおいて**土砂災害警戒情報が事前に発表**

被災箇所 (災害形態)	死者数	発生日時	土砂災害 警戒情報	避難勧告等情報		備考
			発表日時	避難準備 避難勧告 避難指示	発令日時	
山口県岩国市 (がけ崩れ)	1名	8月6日 5時30分頃	8月6日 4時5分	避難勧告	8月6日 8時2分	新港町
兵庫県丹波市 (がけ崩れ)	1名	8月17日 6時50分頃	8月17日 0時20分	避難勧告	8月17日 2時00分	市島町
石川県羽咋市 (がけ崩れ)	1名	8月17日 6時30分頃	8月17日 5時15分	—	—	滝上町
広島県広島市 (土石流等)	72名	8月20日 3時30分頃	8月20日 1時15分	避難勧告	8月20日 4時15分	広島市※
北海道礼文町 (がけ崩れ)	2名	8月24日 13時10分頃	8月24日 10時20分	避難勧告	8月24日 16時50分	船泊村

※ 広島市安佐北区には4時15分、安佐南区には4時30分に避難勧告が発令されました。

○平成26年8月豪雨において、**土砂災害警戒情報が発表されたのべ747市町村のうち、土砂災害が発生したのはのべ84市町村(11%)**。

土砂災害警戒情報発表: 747市町村



土砂災害発生: 84市町村(11%)

注1) 平成26年9月4日現在の国交省データに基づく。

注2) 速報値であり、今後の調査・確認の結果、数字が変わる可能性がある。

	土砂災害 警戒情報 発表	うち 土砂災害 発生
7/30~8/7	170	32
8/8~8/15	367	31
8/16~8/26	210	21